

議員定数及び報酬に関するレポート

提出期限 5月26日(月)正午まで No.1

議員定数及び報酬に関する調査特別委員会

委員氏名【 水谷 令子 】

○現時点における考えとその根拠や理由について

【 定数 】 1人減

基本的に人口減少により議員定数をむやみに削減することには賛成できない。削減により議員の仕事量に変わりはないが、現在、1人欠員の11人で多様性を反映した議会運営が行われている。また、町の財政状況などを考えた時、1人減でよいと考える。

【 報酬 】 現状維持

アンケート調査では、現状維持が多く、若い人の議員参加などを考えた時、増額した方がよいとの意見があったことは認識しているが、現状の議員活動内容と町の財政状況を考えた時、現状維持でよいと考える。

ただし、本別町議会では、議員報酬は人事院勧告を参考にしてきた経緯がある。(手当について)